

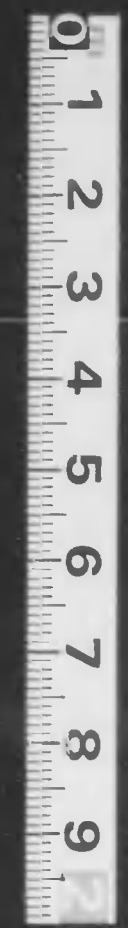
週寫 報眞

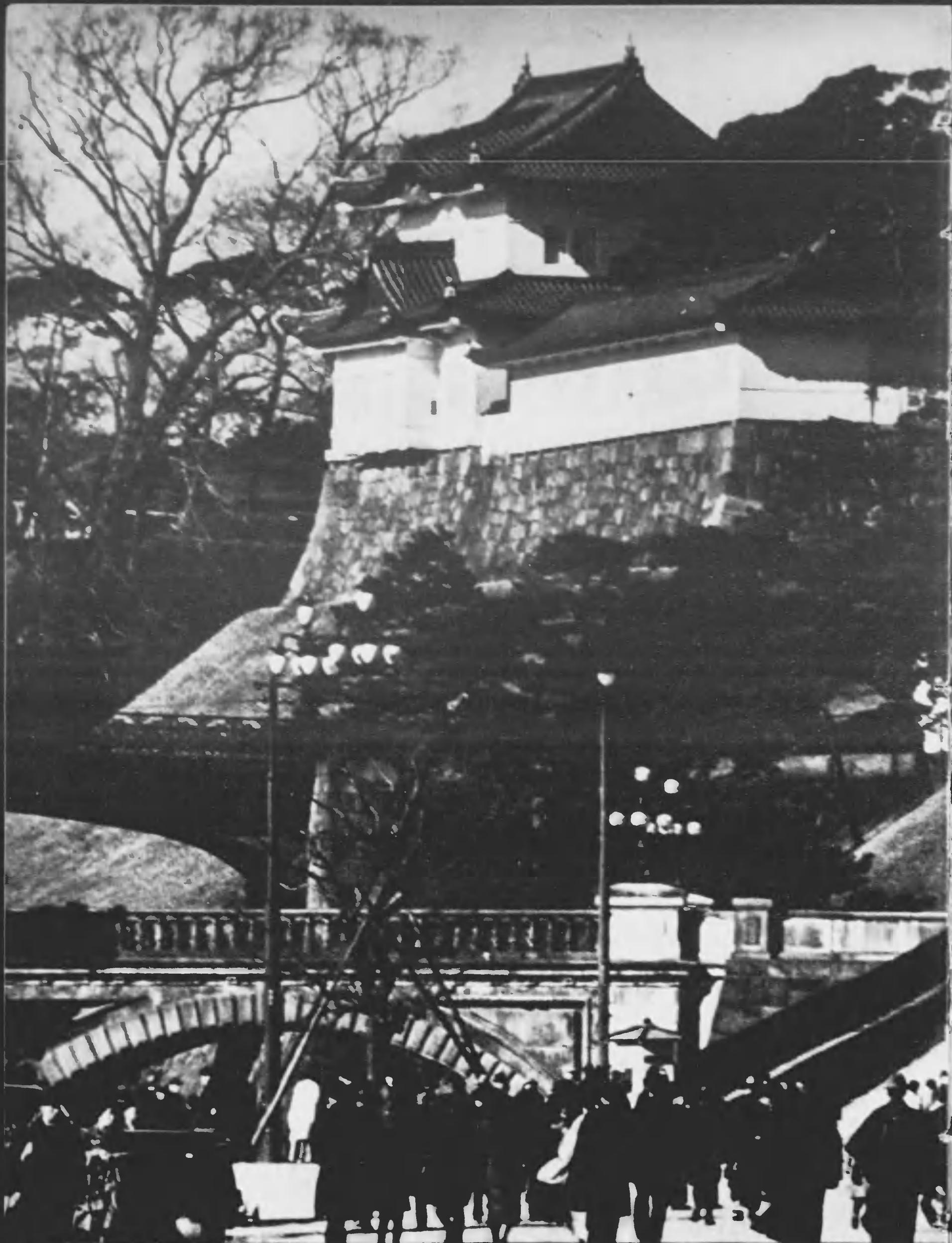
編輯部報情閣内

ンセ十・號七十四第・日一十月一

昭和十二年三月十日 第三卷第七十四號 昭和十四年一月十日發行 第一二七號

北京の初春





武田 田武 製

感 冒 頭 痛 ソボルリン

少量で効く
ソボルリン

かぜ気味で熱があり頭痛がする時や過勞から来る頭痛、めまひにはすぐに手當の必要がありません。こんな場合ソボルリンを服用になれば速かに熱を去り、痛みを鎮めます。ソボルリンの主効分は優秀な解熱鎮痛劑ボルピリンと強力鎮痛劑「アミノピリン」とバルビタールとの分子結合體」ですから作用は強力、少量で効きます。然も多くの解熱鎮痛劑の共通缺點たる胃腸や心臓への嫌な副作用がありませんから、御婦人、御子供達にも安心して用ひられます。

(製法) (製人) (登録) (製人) (製法)
(三製人) (製) (製人) (製)
(各埠の薬店にあり)



〔ソボルリンの主効〕

感冒、頭痛、頭重、歯痛、神経痛、月經痛、扁桃腺炎の疼痛、神経衰弱、ヒステリー、胎前暈、結核性微熱。

元製發造製
店商衛兵長田武製
町修造區東市



昭和十一年
四月、東京
府立第一
高等女学
校の学生
会が、ソ
ボルリン
を試用し
て、その
効力を認
めたこと
が、この
薬の信用
を高めた
ことであ
る。

市 の 廠 璃 琉 の 京 北 初



北京のお正月は楽しい。正月一日から十五日迄、毎年琉璃廠の中にある大柁廟のお祭、廟會が年の始めを飾りて賑やかに行はれるが、このお祭りに立つ琉璃廠の市は北京の人氣を集めて繁昌する。荷々にずらりと並ぶ各種各様の市、古書畫、骨董をはじめ、黄金屋、小間物

玩具、衣裳等の店あり、露天飲食店あり、見物あり、殊に古書畫、骨董の市は世界的に名高いものとなつて輸出物も相當あるといはれ、支那人ばかりでなく外國人も押し寄せて荷は人でうづまつてしまふ。和平の歌び送れる北京の初春を象徴するものはまづこの琉璃廠の市であらう。



2

- 1 琉璃廠の市はこの廣場が中心になつてゐる。以前は雑然混然、通することも出来なかつたが、近年統制されて、清潔にもなつた。
- 2 何だのかんだの子ども供にわたれるものに買つてやる親心は何處の國でも同じだ。姉妹に母親は指輪を見立て、いゝる。かんざし首飾り、一年一度の散財だ。
- 3 街の隅では大道易者先生が筭竹をひねつて新年の運勢をひねらしく占つてゐる。
- 4 吹くとボンペンくちと鳴るガラスのおもちゃを賣つてゐる老人がある。小供が一人かけてきた。綿入れの服を着て額汗の出るほど振りしめて「頂戴！」
- 5 街々の煉瓦壁に支那式の様々の模様、極彩色の旗が飾られてゐる。子供が親の袖を引張つてしきりにねだつてゐる。日本も支那も變らぬ風景。
- 6 大はやりの露天飲食店、買物に歩き疲れた大人、子供が鼻を圍んでがやくわい／＼い楽しさうに喋りながら歸頭を強張り、そばを喰つてゐる。

撮影 吉田 潤



武漢子守唄

一のそ



撮影
内閣情報部



漢口攻勢部隊の
勇士は入城後の守備に
ついた閉日月、うつら／＼
と考へる。――去年の夏、呼
の聲に送られてからもう半年近
い、夢のやうに半年が流れすぎ
た。……こゝで冬の陽射しを浴
びながら支那の子供たちと風
船玉あそびをしてゐること
おれも、おれの生涯の
一頁か……



その二

大陸に成衣をきて、はじめて、つく／＼日本
の子供たちは幸福だと思ふ。今ごろは放物
も木枯しか吹いて人々はこたつで野菜なべでも
をくつてゐるだらうな、大陸の戦場は寒風として
捨て子がひとり赤い鼻と目をびく／＼させて泣
いてゐた。武骨な男子にはこの子をどうにも仕

やうもないが、然し難民も可愛そらだが、こんな
仕打ちをする親たちも何と無情な親たちであら
う！ その氣持がとてつ／＼には解らない。
ミルタを工面し、おもちゃを工面し、オド／＼
あやしなから街の難民救済所まで兵隊さんたち
はつれてゆく。新版大陸の子守唄だ。

さようなら印象記

五月二十九日横濱港を出航して米國へ向ふ途程、氷川の船六隻を出帆後、翌年二年、思ひ出の年と共に去る外人船客に「サヨナラ印象記」を求めてみた。以下は各人筆に遺した日本への言葉である。



萬博派遣ジョホール代表一行

今年香港に大々的に開催される萬博（ゴオル）デンゲイト・インタナショナル・エクスポジション）にマレイ半島南端のジョホール公園からも出品準備と監督の役目で王族ジャアア侯夫妻等四人の政府代表が派遣されたが、一行は香港に向ふ途次、戦時下の日本を見物「悪い」を運送しながら渡り、戦時下の日本を見物「悪い」一行の主席ジャアア侯を出帆の際の忙がしい船内につかまると侯は流暢な英語で語る

「香港萬博の方に気が急いでゐるので、日本の見物はほとんどギリ／＼一ぱいのプログラムだつた。然し日本の印象は何といつても「美しく」「驚くしい」「驚くしい」につける。汽車の窓から見る日本の農村は私の見なれぬ眼に全く魅力的だつた。そして、私だけでなくこの感想は一行すべてのものだ。それから日本人の人々が丁寧い、やさしいことも深く感銘した。こんな人情はおそらく私たちは生涯忘れることは出来ないだらう。あ、それから日本にはサンフランシスコのかへりもう一べんゆくり立ちよりたいと思つてゐます。戦時下の日本の印象？ 日本は、戦争を遂行してゐる日本は力づくよくたくましい実行力が感じられる。しかも全歐



メドヴェデフ氏夫妻

「さあ、どうぞ。え、日本の印象ですか。え、私は日本が好きです。一九三七年、上海で何ヶ月間、私は共同租界にゐましたが、日本の軍隊の強く勇猛無比なことはよく知つてゐます。私はほんとうにボヘミアンで正直者だから、決してどこか、と依怙屈辱するなんてことはしないつもりです。私は一九二二年から二三年と日本に遊びました。ホラ見て下さい（と、トランタの中から）こゝにその時の秩父丸の船客名簿があります。今度は日本はほとんど素通りでどういふことも申しあげられませんが、昔と變らず日本は風光明媚で全歐は平靜にまつてゐます。……今の政治問題は私は素人で一向にわからないのでどうか勘弁して下さい。」

「いや、この通りで、……かたはらの日本人會社員を紹介しながら）もう出帆問題といふのにまだ商用の話がかたづかないんです。お、もうあと半分しかない。……私にはもう日本は第二の故郷です。日本でもつ時間はいつもヴェリ・ナイス・タイム（素敵な時間）です。それは私に日本の友人をとつてもたくさん持つてゐます。會社の本社の人とは親睦つきあひのやうな人もあるんだから、私に日本の悪口をたしかせようとしても駄目ですよ。三重縣の四日市にずっと泊つてゐたんですが、日本人はほんとうに親切で感謝します。日本は經濟的にも、これから大いにびきりしてやつてゆかなければならぬが、所謂長期建設ですか、それに私も外國人ながら出来るだけ協力したいと思つてゐます。どうぞ宜しく。」



明治神宮に参拝し白木造りの神鳥居、掃き清められた神域に白も頭を垂れ、また傍の参詣者にも接してはじめて日本と日本人を知る。



二重橋前で日本の鳥居を拜する觀光客、歐風の装束と純日本風の白頭巾との調和、静寂、莊嚴に日本の真髓のあるものを見出す。

撮影 藤原光男



キナプテン、パトリック・スミス氏

「新聞で見ると、アメリカは支那に對して二千五百萬の借款許諾をしたらしい。これはイギリスの一千萬ポンド・クレディット設定と一糸になつて、滿洲國の財政に對する叫びをあげさせた。この結果、莫大な信用資材が支那に流入するわけで、ビルマ及び佛領印度支那に通ずる國際ルートが補強され、一方滿洲國も一時的に財政危機から逃れるかもしれない。だが、私の考へでは今まで平靜をまもつてゐたアメリカがどうしてこんな舉に出たか解することか出来ない。單なる日本へのデモ、外交的チエスチュアとしては解は済みすぎるよ、ねえ君。支那大陸はこの間自分の方々觀察旅行してきたが、畢竟、英米の巨額な對支借款もカンフル注射で瀕死の國府に思あがきの抗敵感をあふらしたただけだから、日本は精神的には何も氣にかけるとはならないか。はつきり言つてしまへば、英米の對支借款の當面の目標は戦争のどまきまに外ならない。そして、目前の利益を遊ぶのあまり命脈を断ちきれんとする滿洲國とも根こそぎ失はれるから英米の既得權益の運命がわからないのだ。然しエレジー（挽歌）としては、私自身イギリスの退役軍人だが、英米の態度は全く支那無政策に拍車をかける



S.H.ロオガン氏

「カナダ人、日本のある親毛會社のカナダ代理店支配人、日本本社と打合せの都合で來朝、二週回遊後、氷川丸でシヤトル経由カナダに歸るモヒジネスマン。人のよい元氣な紳士に滿面微笑を湛へながら、ぼつり／＼と話してくる。

「さあ、どうぞ。え、日本の印象ですか。え、私は日本が好きです。一九三七年、上海で何ヶ月間、私は共同租界にゐましたが、日本の軍隊の強く勇猛無比なことはよく知つてゐます。私はほんとうにボヘミアンで正直者だから、決してどこか、と依怙屈辱するなんてことはしないつもりです。私は一九二二年から二三年と日本に遊びました。ホラ見て下さい（と、トランタの中から）こゝにその時の秩父丸の船客名簿があります。今度は日本はほとんど素通りでどういふことも申しあげられませんが、昔と變らず日本は風光明媚で全歐は平靜にまつてゐます。……今の政治問題は私は素人で一向にわからないのでどうか勘弁して下さい。」

「いや、この通りで、……かたはらの日本人會社員を紹介しながら）もう出帆問題といふのにまだ商用の話がかたづかないんです。お、もうあと半分しかない。……私にはもう日本は第二の故郷です。日本でもつ時間はいつもヴェリ・ナイス・タイム（素敵な時間）です。それは私に日本の友人をとつてもたくさん持つてゐます。會社の本社の人とは親睦つきあひのやうな人もあるんだから、私に日本の悪口をたしかせようとしても駄目ですよ。三重縣の四日市にずっと泊つてゐたんですが、日本人はほんとうに親切で感謝します。日本は經濟的にも、これから大いにびきりしてやつてゆかなければならぬが、所謂長期建設ですか、それに私も外國人ながら出来るだけ協力したいと思つてゐます。どうぞ宜しく。」

日本の冬



滑り疲れてホテルのテラスにあたりかいコーヒーをのむ雪をかぶった丘陵が陽に映えて美しい。「ニホンノウタ」ツボギエマシタと、雪の音を聞きながらスキー小唄をうたひ出す。

こゝは赤倉スキーホテル。積雪は上々、御天気は快晴の好コンディションに、外人たちも勇躍日本のスキーヤーに交り出でる。

外人、殊に北歐人は寒い故國で育つた關係からスキー、婦人も子供も中々うまい。最も下日本のスキー場、スキー場へ遠くは南洋方面から一家揃って出かける。こゝは日光金谷スキーリゾート、雪の日光連山を望みつゝ日本のスキーヤーと仲良く滑る。



撮影 國 際 光 局

「コタツ」「コタツ」外人が冬の日本で第一に好きになつてしまふのは炬燵だ。「セイヨウニハコナナイ、モノアリマセン」スキーリゾートで知り合ひになつた日本人と一つの蒲團の中に足を突込んでしみんと日本を味はふ。



小學生 冬休みの日

東京

今日は正月だからねえまさんがいひました。おねえさんとママにまわしてさました。そして兵隊さんがみんな元氣で丈夫でゐて下さいます。



おそろいを祝ひました。ほんとしぶんのとしかけおもちゃをたべました。今日はお父さんのおくにの白みそです。二日は、お母さんのおくにのおせうにを、三日は東京式でうにを、おいはひをするのです。

元日。七時におきました。ぼくは十、おねえさんは十一になりました。家中をろつてお父さんとお母さんにみんなでお目でたらをいひました。

かくらの式からかへつてさました。ぼくたちがこんなにたのしいお正月をすごせるのもせえちからちやうせいのためにはなしになりました。おひるすき友だちのところではねつきあそびをしました。

こんやはぼくの家でみんなで皇軍ふんせん双六やかるたとせししました。双六はなんべんやつてもぼくがいちばんかちました。かるたは大きいおねえさんがいちばんとくいでした



せんちの兵隊いさんに慰問袋をつくりました。一しよけツチをかみとスケえさんのとつづくりました。それから羊かんのかんづめとくひなを入れました。

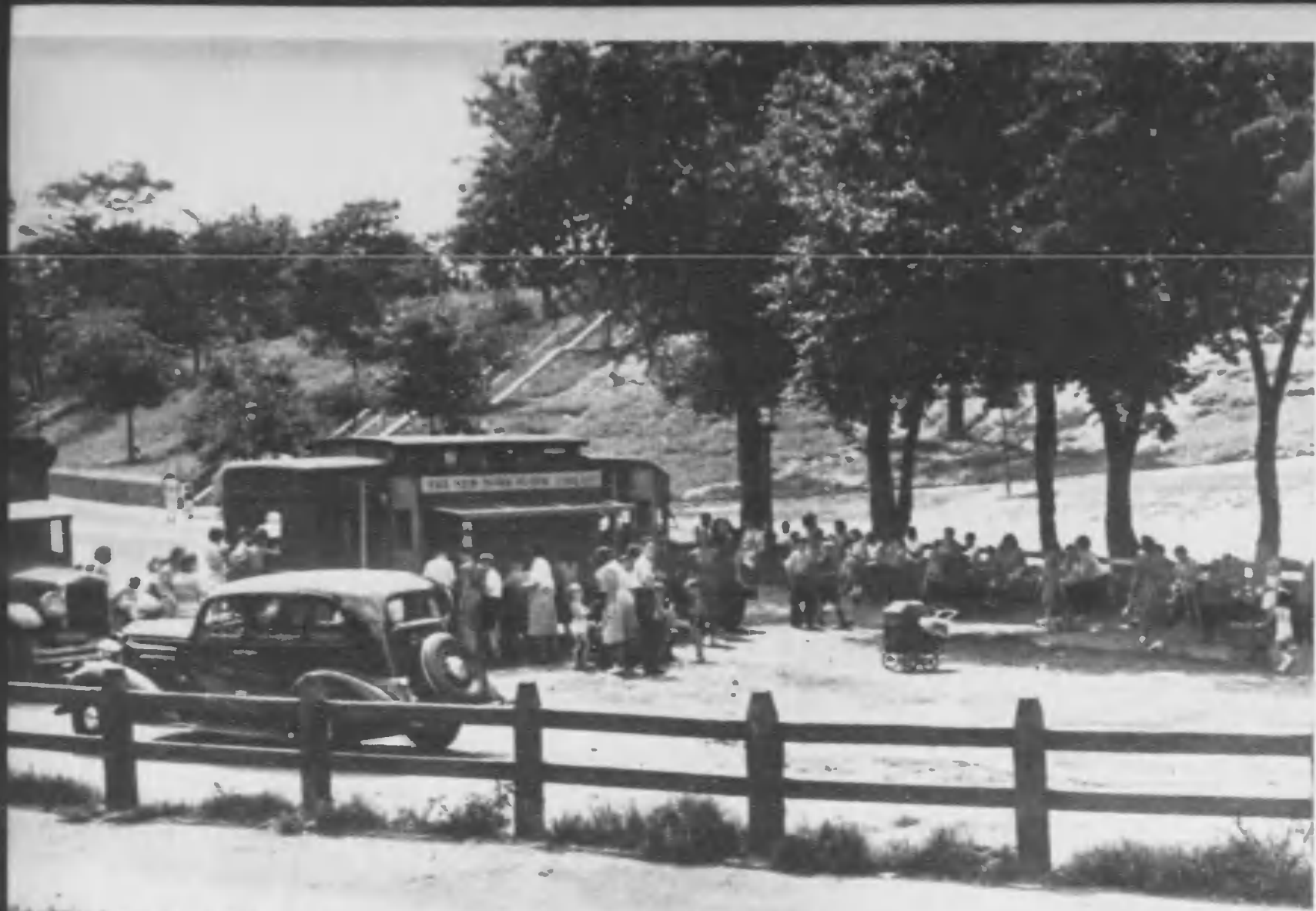


きよ年のなつやすみからすつとおねえさんと二けん命でたててきました。よらにもつておひるしつしやいました。せんとお十五四十九鐘になりおれいといつて支那事變額をくださいました

お父さんがまつかなもらせんをさやくまにしうてくさいました。すうりにすみをするのが大へんで手がしびれるくらゐでした。そしてかさぞめをしました。かくらのしゆくだいでくのに光とかきました。お母さんにみていたくさいました



撮影 木村元 音 野 喜 美



「あなたはいらいわ
その本は偽になるご
本です。」
「閲覧申込をする小
さい児童家に借出は
料費のあるよき指導
者である。」

「あたし、こんどステヴンスンの『寶島』と
トウェインの『トム・ソーヤー』を
「先生、僕もなびだ借りた『児童世界地理』
お返しします。」



富貴協会

ニューヨークの 移動図書館

次の巡回停留所
向ふ移動図書館。前
停留所の少年少女を
楽しませるために
た本や雑誌は再びキ
チンと車内に整理さ
れて次の可愛いお
客様の待つ停留所に
搬送する。



ニューヨークの公立図書館は、児童
にもえてある人々のために出来る
かぎりの便宜を講じているが、百廿
万人の人口があるブロンクス区には
一つも無料図書館がないので、
折角知識の旺盛な子供たちのため
にも、特にブロンクス区図書館自動
車をつくった。この移動図書館は七
トントンの大トラックでブロンクス
区内二十一ヶ所を毎週決って巡回し
一般成年の利用者のために夜も二ヶ
所に停車。トラックは建設費二萬五
千圓、三車から成り、圖書二千冊、
一週間の走行は百四哩である。
はじめての人にはこの移動図書館
がブロンクス区の街頭に店をひろげ

てゐる風景は珍らしいものであら
う。停車場は車の中間が両わきに開
いて一尺ほど前にすり出るやうにな
り、車の屋根も上にもち上げて採光
と通風をはかる。そして車内も十五
人程度の大人が入れるやうになる。
しかし、最も多いこの図書館の利用
者は小学生たちで彼等は家庭に館員
の圖書に関する助言を受け入れる愛
書家だ。(乗組員は運転手を入れ
て六七八)

このブロンクス移動図書館は夏も
冬も、雨の日も風の日も街頭巡回を
つづけ、一ヶ月に讀まれる圖書は
約六千冊から一萬冊に達してゐる。

海外通信

写真協会



↑ **パリの国際航空サロン**
 各国航空会社がそれぞれ、自慢の航空機を出品した国際航空サロンがこの程パリのグランパレーに開かれた。写真はその会場の一部、民間一洗機がまるで自動車の披露会のやうな手軽さで陳列されてゐる。



↑ **英海軍の誇る航空母艦**
 英海軍第一陣に世界最新の航空母艦「クイーンエリザベス」が新設された。写真はその甲板に新しい工夫が施されて素晴らしい威力をもつてゐる。ボーイング軍艦にて。



↑ **ドイツの柔道熱**
 日英文化協定が結ばれて、ドイツ人の日本研究熱は最近頓に盛んになつてゐるが、スポーツの方面でも柔道が青年の訓練に取入れられ、肉體の訓練だけでなく精神の鍛錬に好適だといふので中々の人気である。

↑ **ミス健康美**
 「健康と若さ」健康向上を目的するフランスのミス健康美の投票が前年パリのフォーブル・クラブで舉行された。その結果、第十六歳のジョゼット・ディーズさんが月桂冠を獲得、完全にしかも美しく教育された肢體の持主と折紙がつけられた。



↑ **健康に關する若帖**
 これはレヴェーガールの舞臺舞古ではない「まづ健康」の國策に従ひこのほどベルリンの公會堂で行はれた若い女性たちの集會舞臺で、體操はなるだけ愉快にやらうと軽快な音楽のリズムに合はせて行はれた。



弱い児を丈夫にする

研理+ ヴィタミミン

(品製特粒小)

小國民に贈る・栄養日本の精鋭!



風邪も引かない
立派な健康體に

弱い子供はビタミンAとDが不足して、爲に抵抗力が弱く、風邪をひき易く、顔色もすぐれず、栄養が身につかず、元氣も充てなかりません。本劑は純粋なビタミンAとDとして定評があり、一日一二粒のまぜれば、ビタミンAとDの強壯作用を營み、風邪もひかない元氣な身體になります。

（粒包）十五球入・衛生用紙包装 五粒入 高貴店にあり

東京・大坂 株式會社 玉置商店 代理店

世界十一國製法特許・帝國學士院日本化學會受賞

讀者のカメラ

讀者のカメラ 応募規定

一、題材 國民精神、國民生活をテーマとした報道写真、一枚にても可。
二、印刷の大きさ なるべく4センチ角程度が好まし、裏面に寫真説明及住所姓名明記のこと。
三、郵切 毎五火曜日。
四、賞品 内附情報部賞状、賞品、応募作品は一切返戻せず、また掲載写真の印刷は賞品に附屬す。



梅響り

酒田市船場町 秋野 誠
鶴岡市朝陽第三小學校の生徒たちは體位向上の折から、應援力を強め、平足を治さんと、校長先生が考案された竹竿利用の梅響りに一生懸命だ。

全快近し

石川縣江沼郡 秋野 忠
白衣の勇士の寫眞展覽會。快癒のよろこびに充ちた素朴な作品は、壁に飾られて、和やかな感情を播つたもの、扱られたものに傳へ、春風のやうな氣運は會場に溢れる。

防共新年

廣島市軍町 後藤 繁
賀正 聖戰下に迎へた新年、長期建設途上の新嘗、今年こそ防共精神の強化に力を盡さう。今年も東洋平和の確立に向つて邁進しよう。



所 込 申	價 定
内閣印刷局發行課 電話東京一九〇〇〇 郵便東京一三三—一	一 冊 十 錢
全国各地官報販賣所 東都書籍株式會社 各書店・郵便店 各新聞販賣店 寫真材料店	半ケ年（前巻）二圓四十錢 一ケ年（前巻）四圓八十錢 （外埠郵便に依る場合は、送料不取） （一ケ年九圓十二錢） 半ケ年分未滿配達御希望の方は一ケ年十錢の割合を以て前金を添へ御申込み下さい

★表紙
讀者の眼にも惹くもうお馴染みのこれは北京の天壇と結婚のつく楽しい羽子がひらりと舞ふ。街には交交された日章旗と五色旗の前を日本人と支那人が肩を並べ、微笑を交はしつゝ行きかふ。日本と支那の運命と掛け合ふ古都の春。

撮影 内閣情報部

昭和十四年一月十二日印刷發行
内閣情報部
東京市神田區本町四丁目
内閣印刷局
東京市神田區大塚町



東亞建設ノタメ
建造ヲ急グ
郵船ノ優秀船隊

米國航路二萬八千噸級二隻
歐洲航路一萬六千五百噸級三隻
始トシ實ニ總計二七隻二十五萬噸

日本郵船



東京新聞 昭和十一年二月二日 第三版 郵船 昭和十一年一月十一日發行 (郵船) 日本郵船 第四十七號

(本書の大きさは縮小規格A4・二重紙・倍判)